
BBS GROUP NEWS

VOL.68 January 2025

お客様とBBSをつなぐコミュニケーションツール



CONTENTS

Page 2 — セミナーレポート BBS FORUM 2024

Page 4 — 特集 BBSのBPOサービス

不確実性の時代に持続的な成長をめざす
お客様をサポート

Page 7 — サービス紹介 ACT-iAP 調達・購買テンプレート

Back cover — NEWS

令和時代の

シン・組織マネジメント

2024.11.19 (Tue)

13:30-19:00

in 東京コンファレンスセンター・品川

あらゆる企業の利益成長・発展に不可欠な人財、人的資本と組織マネジメントをテーマに、「BBS FORUM 2024」を開催しました。イベントでは、当社代表取締役社長 小宮一浩の開会挨拶に続き、ゲストスピーカーをはじめ3名の講演を実施。その後、落語家 九代目 桂文楽師匠とそのお弟子さんである桂ひな太郎さんのお話で和み、例年同様に懇親会も行いました。



1:冒頭、挨拶に立つ当社代表取締役社長 小宮一浩。「人的資本経営に取り組むお客様をBBSサイクルによって支援していきたい」とメッセージを発信した。

2:桂文楽師匠と桂ひな太郎さんの軽妙な掛け合いに会場が沸く。 3:お客様同士のコミュニケーションの場にもなった講演終了後の懇親会。

基調講演

清宮流チームマネジメントの極意 「情熱、言葉の力、独自性が組織を変える」

早稲田大学ラグビー部やトップリーグ・サントリーを優勝へ導いた清宮氏。講演は、ヤマハ発動機での取り組みを中心に進みました。その監督に就任したのは2011年。低迷していたチームを奮い立たせるために選手たちに熱く語ったのが「ヤマハオリジナル宣言」でした。世界をリードするフランスのスクラムをアレンジして独自のスクラムをつくる。一人ひとりの持ち味を活かす独自の戦術を練る。そして4年後、日本一に。「選手たちに成功体験をさせて、チームへのロイヤリティを高める」ことがチームマネジメントの重要なポイントになるとお話しされました。



清宮 克幸氏

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会 副会長／
一般社団法人アザレアスポーツクラブ 顧問／
学校法人創志学園 日本健康医療専門学校 学校長／
株式会社ビーフラット 代表取締役／株式会社ドットピース 代表取締役／
NPO法人WASEDA CLUB 専務理事



杉野 敏也

株式会社ビジネスブレイン太田昭和
取締役 常務執行役員 グループBPO統括 兼 BPO統括本部長

BBS講演

誰がための人的資本経営 ～情報開示のその先に向けて～

企業が人財教育などにかかるお金は、「コスト」ではなく「投資」という考えが定着し、有価証券報告書で人的資本に関する情報の開示も義務化されました。杉野は、こうした動向を確認した後、人的資本経営における先進事例を紹介。その内容から人的資本経営の本質は、事業特性を踏まえて必要な人財情報を明確化し、経営戦略に落とし込み企業価値を高めることにあると解説しました。そのうえで、BBSはコンサルティング、SI、BPOの各領域でお客様の人的資本経営の高度化を支援する多様なサービスを提供していることを紹介し講演を締め括りました。

お客様講演

社員と経営のベクトルを合わせるために ～社員エンゲージメント向上への仕掛け～

創業以来、空間創造の可能性を追求し事業を拡大してきた乃村工藝社様。前島氏は「成長を加速するためには社員と経営のベクトルを合わせる」ことが必要であると述べ、社員の納得感を高めるために推進している施策を紹介しました。中期経営方針の策定に社員を参画させる、リアルミーティングで経営層が社員にビジョンを説明する、人的資本経営についての考えを社員に明示するといった施策を説明しました。こうした取り組みもあって、乃村工藝社様では社員の経営への理解・共感度は87%を超えているとエンゲージメント向上の成果を披露されました。



前島 隆之氏

株式会社乃村工藝社
取締役 上席執行役員 コーポレート本部 本部長

講演内容の詳細は、Webサイトに掲載しています。ぜひご覧ください。



BBSのBPOサービス

不確実性の時代に 持続的な成長をめざす お客様をサポート

少子高齢化の進行によって労働人口が減少している日本。不確実性の時代にあって、業務の生産性向上、競争力の維持・強化は、ますます重要なテーマとなっています。こうした企業の経営課題の解決に貢献するサービスとして、BBSはBPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)サービスを展開しています。今回は、BPOのメリットや、BBSが描くサービスの将来ビジョンについて、BPO統括本部長の杉野敏也が説明します。



取締役 常務執行役員
グループBPO統括
兼 BPO統括本部長
杉野 敏也

注力事業への集中を後押しする BPOサービス

多くの企業が日本国内での事業推進において抱えている課題が「人手不足」です。営業や企画など経営のコアとなる業務にリソースを集中させたくてもできないという状況にあります。そこで、定型的な業務は外部に委託し、社内における人財リソース配置の最適化を図るBPOの活用が進んでいます。

BPOサービスを取り巻く動きも変化しています。従来は人財の豊富さとコストの低さから中国のBPO拠点が注目されてきましたが、現在は国内でのBPOに回帰する企業が増えてきています。さらに、業務のデジタル化が加速していることで情報セキュリティがより重要になり、セキュリティ対策が委託先の選定におけるポイントの一つとなっています。

また、お客様のニーズも多様化・高度化しています。コスト削減を目的とするBPOだけでなく、業務プロセスの効率化や品質向上へのニーズが高まってきており、BBSとしても、お客様ごとの課題に寄り添い、最適化したBPOサービスを提供していく必要があると考えています。

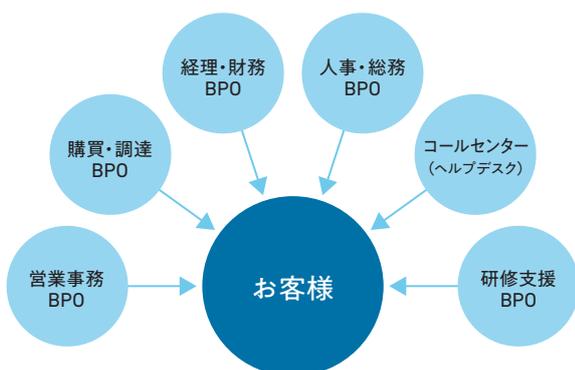
経営会計の知見・経験をベースに 難易度の高い業務にも対応

会計事務所をルーツとするBBSは、経理・財務領域で長年にかけて専門的な知識と経験を蓄積してきました。当社の特長はまさにこのことにあり、経理・財務領域における難易度の高い業務にも対応しています。難易度の高いBPOとは、例えば連結決算や固定資産管理など、高度で専門的な知識が求められる領域でのBPOを指します。培ってきた知識や経験、ノウハウを活用し、難しい判断が要求される業務や複雑な業務プロセスの運営もサポートしています。

BBSは、経理・財務のほかにも、人事、総務、購買・調達など幅広い領域でBPOサービスを提供しています。これまで支援してきたお客様企業の業界も多岐にわたっており、幅広い業界での各種業務に対する知識・経験を有しています。業界特性を理解し、お客様のニーズにきめ細かく対応できるのも当社の特長です。

こうした対応領域とともに強調したいのがBBSの「コンサルティング力」です。私たちは「BBSサイクル」というビジネスモデルのもと、コンサルティングからシステム構築、BPOまでワンストップ

BBSのサービス領域



MANAGEMENT SERVICE (BPO) CONSULTING

業務の定着化、専門家によるBPO、業務のモニタリング

お客様課題の把握、解決案の提示



SYSTEM INTEGRATION
解決案の具体化



札幌BPOセンター

で提供しています。BPOサービスにおいてもこの強みを活かし、業務運営のなかで見出された課題への改善策や、業務の効率化・標準化策を積極的に提案しています。

BPOサービスの将来ビジョン 「日本の人事部・経理部構想」

今、BBSでは「日本の人事部・経理部になる」というBPOサービスの将来ビジョンを掲げています。私たちは、例えば水道やガス、電気などの生活インフラを選ぶ時、安定していて信頼度が高く、使いやすいサービスを選択します。GAFAMなどのITソリューションが高いシェアを持っているのも同様の理由からでしょう。当社がめざすのは人事・経理の領域で多くの企業から支持されるサービスプラットフォームの構築です。これまでの事業展開のなかで蓄積してきた知識やノウハウを集約し、もっと多くのお客

様にとって利用しやすい標準化したサービスとして提供していく。「人事・経理業務を任せる存在としてはBBSが一番安心」と思っていただけの会社へと成長していきたいと考えています。

この構想で大切なのが「経理人財のマッチング」という考え方です。BPOサービスをさらに拡充していくためには、それを支える「人」が重要です。大都市圏では人事・経理人財の確保が難しくなっています。しかし、全国に目を向ければ、経理の知識はあっても働く場所がない、雇用そのものが少ないという地域もあります。そこで、BBSが働く場としてBPOセンターを設置し、その地域で雇用を創出していく。将来的には全国各地にBPOセンターを設置して、その地域における次世代経理人財などの育成、さらには地域活性化にも貢献しながら全国のお客様にサービスを提供していく——これが、BBSがめざす「日本の人事部・経理部構想」です。これからの私たちの取り組みにぜひご期待ください。

2つのアプローチで BPOサービスを展開

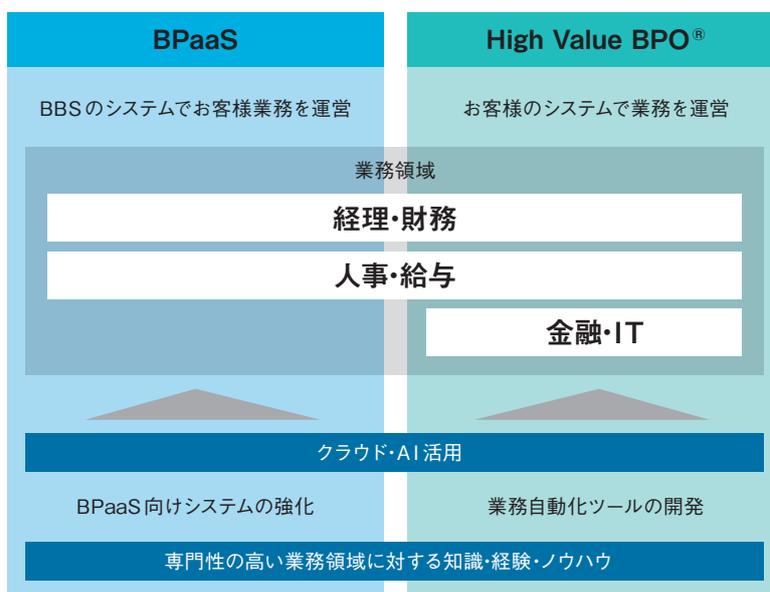
BBSでは「BPaaS」と「High Value BPO®」の2つのアプローチでBPOサービスを展開。業務の効率化と組織横断的な業務改革を継続的にサポートし、お客様の経営課題解決と利益成長に寄与しています。

BPaaS

特定領域を短期間でBPOしたいお客様に適したサービスで、BBSが開発したシステムを利用・運用するBPOモデルです。とくに人事、給与、社会保険業務のアウトソーシングが目的の場合はBPaaSがマッチします。

High Value BPO®

広範にわたる業務全体をBPOしたいお客様に適したサービスで、お客様の業務をシャドウイング代行する大規模なBPOモデルです。経理や財務領域の高難易度業務を中心に提供しています。



新拠点・札幌BPOセンターを設置 サービスの提供体制をさらに拡充

経理・財務／人事・給与領域における サービスの拡充をめざして

BBSは、お客様が抱えるさまざまな課題に寄り添い、サポートしていく体制を強化するため、2024年7月、札幌市に新たなBPOセンターを設置しました。国内10拠点目となる札幌BPOセンターでは、近年とくにニーズが高まっている上場企業や大手企業向けの経理・財務や人事・給与領域のBPOサービスを提供していきます。

同センターの特長は、「High Value BPO®」に加え、より生産性の高い多能工モデル「High Performance BPO」の実践拠点であるということ。月初・月末など業務量が増加する時期は、各スタッフが多能工化する（ピークの異なる業務を受け持つ）ことで負荷をカバーする、あるいは当該時期のみ稼働する短期スタッフを確保することで、経理・財務などの業務の繁閑へ柔軟に対応できるサービス提供体制を構築していきます。



札幌BPOセンターを100名規模の事業所へ 日本の人事部・経理部構想の第一歩を担う

札幌はその人口規模から豊富な人財リソースを有しています。経理の知識を持つ人財も多いのですが、経理の仕事ができる場所は限られています。今回、新たなBPOセンターをこの地に設置したのは、地域の雇用創出に貢献したいという思いもありました。

私は、この札幌BPOセンターを100名規模の事業所へと成長させていきたいと考えています。経理や人事の仕事でキャリアアップをめざす人財を積極的に採用し、しっかり育成していくことで、BBSが掲げる「日本の人事部・経理部構想」を着実に進めていきます。

何事も最初が肝心。初期メンバーをお客様の信頼を得られる優秀な経理人財へと育成し、良いパフォーマンスを実現する。それがまた新たな人財の確保にも波及していく。そうしたサイクルをつくるのが、初代センター長としての私の使命だと思っています。



執行役員
BPO統括本部 BPO業務企画 部長
札幌BPOセンター センター長
久茂田 善晃

メッセージ

札幌BPOセンターの貢献に期待

BBS 札幌BPOセンターの開設、誠にありがとうございます。BBSと当社は2006年からさまざまな形でお付き合いがあり、つねにコミュニケーションをとりながら改善を続け、質の高いサービスを提供していただいています。とくに会計の知識が豊富で、課題に対する適応力も期待以上でしたので、BBSならどの場所でも質の高いサービスを提供していただけるという信頼を寄せています。

新センターでは、経理人財の採用・育成を通じてサービスを拡充するとのことですので、当社としても業務の安定運用が図れると考えています。また、BCPの観点からも複数拠点で経理業務を行っていただくことにメリットを感じています。久茂田センター長率いるBBS札幌BPOセンターの貢献に大いに期待しています。



KDDI株式会社
コーポレート統括本部
コーポレートシェアード本部 副本部長
兼 人事部 副本部長
和久 貴志 様

ACT-iAP 調達・購買テンプレート

高度化する調達・購買業務の可視化・効率化を支えるソリューションを提供

調達・購買は企業活動の根幹を支える重要な業務の一つです。しかし、物価高騰や人手不足に加え、内部統制の強化や電子帳簿保存法への対応、ペーパーレス化などの背景から、業務の見直しが必要な企業は少なくありません。そこで、BBSでは、「intra-mart®」をベースに調達・購買部門の多様なニーズに応えるテンプレート型ソリューションを開発。高度化する調達・購買業務の可視化と効率化に貢献します。

調達・購買業務に必要な機能を網羅した各種テンプレート



調達・購買テンプレート

BBSが培ってきた豊富な経験とノウハウをもとに開発した「ACT-iAP 調達・購買テンプレート」は、見積・発注管理や納入・検収管理、仕入先や社内の関係部門とのデータ連携、ワークフローなど、調達・購買業務に必要な機能全般を網羅しています。システム開発基盤の「intra-mart®」を採用しているため、ローコードで追加開発や機能変更などのカスタマイズも可能。購入品目や購入先が多岐にわたり、業務が複雑になりがちな間接材領域のシステム化や業務改善にも最適なソリューションです。

intra-mart®について詳しくはこちら
<https://www.bbs.co.jp/product/intra-mart/>

ACT-iAP 調達・購買テンプレート 標準			
画面・機能部品群… 見積管理	画面・機能部品群… 発注管理	画面・機能部品群… 納入・検収管理	画面・機能部品群… 月次処理
ワークフロー	Web-EDI	標準業務フロー	標準マニュアル
intra-mart® プロセス自動化／ローコード開発			

3つの特長

<p>✓ Point 1</p> <p>柔軟な画面設計</p> <p>画面はGUIで変更が可能です。また、項目名や型桁は、定義情報で一元管理しているため、要件に応じた定義変更に対応することが可能です。</p>	<p>✓ Point 2</p> <p>ワークフロー</p> <p>柔軟な設定が可能なintra-mart®のワークフロー機能を採用しています。会社ごとの購買ルールに合わせたワークフローが容易に設定できます。また、ルール変更が発生した場合は、お客様自身で変更することも可能です。</p>	<p>✓ Point 3</p> <p>ビジネスロジック追加</p> <p>お客様のご要望に応じて、テンプレート機能にビジネスロジックの追加が可能です。intra-mart®のローコード開発ツールを用いて、短時間で効率的にカスタマイズが可能です。</p>
---	--	--

さらに詳しいサービス内容は、Webサイトをご覧ください。
https://www.bbs.co.jp/product/act-mbb_iap/



BBS GROUP NEWS

グループの新着情報をダイジェストで紹介します。

各ニュースの詳細は右のQRコードからWebサイトでご覧いただけます。



株式会社BBSマネージドサービスが 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマートと資本業務提携

2024年8月、BBSの子会社である(株)BBSマネージドサービス(BMS)が(株)エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマートと資本業務提携しました。BMSはこれまで、高付加価値なマネージドサービスと、同社が企業向けに提供しているローコードプラットフォーム「intra-mart®」を展開してきましたが、提携を機にお客様へのサービスをさらに拡充していきます。



BBS初、「AIハッカソン」を開催 「未来を切り拓く」イノベーターを発掘！

AI活用の促進とIT人財の育成を目的に、アイデアを起点に短期間で集中的にソリューションを開発する「AIハッカソン」を2024年11月に開催しました。社内で事前募集した“未来を切り拓くアイデア・テーマ”をもとに、3人1組のチーム制で開発を行い、技術だけでなく、チームワークや問題解決力、共感性などを競うピッチコンテストを実施しました。多様な人財に活躍の場を提供することもAIハッカソンを開催したねらいの一つであり、各チームとも個々のメンバーが能力を存分に発揮しながら協力し合い、今後の事業化も期待できる成果を上げました。

BBSは、多様な分野でAIを積極的に活用しており、本イベントを含む社内DX活動や新人教育、さらにチャットボットによるお問い合わせ対応など業務への応用も進めています。

本イベントの詳細はWebサイトで紹介しています。ぜひご覧ください。



AIハッカソンの
詳細はこちら



ホワイトペーパー「中堅規模企業における 予算管理DXの実態調査」を公開

BBSでは、お客様の経営管理に役立つ情報を随時発信しています。その一環として、2024年8月にホワイトペーパー「中堅規模企業における予算管理DXの実態調査～中堅規模企業の経営管理能力向上に向けて～」を発表しました。これは売上高100億円～2,000億円の企業の経営企画部門や経理・財務部門の方を対象に予算管理業務におけるシステム化の状況を調査した結果をまとめたものです。

ホワイトペーパーは、Webサイトから無料でダウンロードいただけます。DX推進の一助としてぜひご覧ください。



ホワイトペーパーの
ダウンロードはこちら



<https://www.bbs.co.jp/insight/whitepaper/wp/mf3/>

Together for Value

 **BBS** 株式会社ビジネスブレイン太田昭和

発行:BBS GROUP NEWS 編集室
〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-1 日比谷フォートタワー15F
TEL:03-3507-1300 FAX:03-3507-1301 HP:<https://www.bbs.co.jp/>
本誌に対するご意見・ご要望を編集室までお寄せください。



今号の表紙は第7回BBS絵画コンクールで晴太郎賞を受賞した荻原純永さん(埼玉県)の「いのちのジャンプ」です。本コンクールの入賞者の皆さんをお招きした受賞セレモニーの詳細はWebサイトに掲載しています。

